



2025 Japan Cancer Forum

ジャパンキャンサーフォーラム 開催報告書

【主催・運営】認定 NPO 法人キャンサーネットジャパン

【後援】厚生労働省／東京都／国立研究開発法人国立がん研究センター

Japan Cancer Forum とは

キャンサーネットジャパン（CNJ）は、1991年から活動を開始し、2001年にNPO法人化してからもずっと、「がん」と診断された方や、そのご家族が病気を正しく理解したうえで治療に臨めるよう、科学的根拠に基づくがん情報を広く発信してきました。

現在、1991年当初に比べると、がん医療を取り巻く状況は進歩と複雑化しており、それに伴い、患者がより良いがん医療を受ける環境は整備されつつあります。しかしながら、SNSを含むインターネット上では個人や団体等が発信するさまざまな情報に溢れ、患者・家

族は膨大な情報を取捨選択するのが難しい状況が続いています。

がんを「知り」、最新のがん医療や課題を「学ぶ」ことが重要であり、がん患者・家族・医療者、そして市民が「集う」ことで、勇気や希望が持てる場とすること、ひいては、がん対策推進基本計画（第4期）にもある「誰一人取り残さないがん対策を推進し、全ての国民とがんの克服を目指す。」の実現に資することを目的として2014年より開催しております。

Thanks for Supporting JCF

Japan Cancer Forum の開催は無償でご登壇をいただいた講師・司会の皆様をはじめ、多くのボランティアスタッフの協力によって運営されています。今年は司会を含む講師陣 72 名と、事前準備を含め 94 名のボランティアの皆様にご協力いただきました。

ご協力いただいた皆様に厚くお礼申し上げます。



ボランティア参加者の声

ボランティアの皆様一人一人の思いやりのある行動で会全体が温かな空気に包まれていたと思います。

初めてのボランティアでしたが、文化祭みたいでとても楽しかったです。世界が広がりました。

普段の仕事とはまったく違う経験ができました。

ご協力くださった皆様

セッション 共催

バイエル薬品株式会社
国立がん研究センター希少がんセンター
NPO 法人エンパワリング プレストキャンサー /E-BeC
NPO 法人中皮腫サポートキャラバン隊
NPO 法人日本小児がん研究グループ (JCCG)
一般社団法人 食道がんサバイバーズシェアリングス
一般社団法人日本小児血液・がん学会
日本がん免疫学会

ブース 出展協力

Boston Medical Sciences 株式会社
一般社団法人日本MA-T工業会
株式会社 arikata
コンビタジャパン株式会社
日本製薬工業協会
筆文字作家 こうた屋 だいそう

寄付返礼品 特別協賛

株式会社 AVENGE
コンビタジャパン株式会社
筆文字作家 こうた屋 だいそう

協力

国立がん研究センター 築地キャンパス 研究棟
hamapro | 山本華漸 | 和泉健二 | 佐藤敬一朗

主催・運営：認定 NPO 法人キャンサーネットジャパン
後援：厚生労働省、東京都、国立研究開発法人国立がん研究センター
協力：株式会社資生堂、LAVENDER RING

バナー広告 協賛

アムジェン株式会社
アッヴィ合同会社
ビーワン・メディシズ合同会社
ジェンマブ株式会社
ファイザー株式会社
ヤンセンファーマ株式会社

プログラム冊子 広告協賛

金原出版株式会社
コロプラスト株式会社
メディカルマーケットビジョン株式会社

資料配布

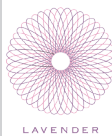
エグザクトサイエンス株式会社

寄付協賛

MSD 株式会社
サノフィ株式会社



2025 年 開催プログラム

2025 年 8 月 2 日 (土) 【1 日目】 10:30 ～ 16:30 (開場 10:00 ～)			Time	2025 年 8 月 3 日 (日) 【2 日目】 10:00 ～ 16:30 (開場 9:30 ～)		
第 1 会場	第 2 会場	第 3 会場		第 1 会場	第 2 会場	第 3 会場
オープニングセッション がん情報 三上 洋 IT ジャーナリスト 後藤 倭 国立がん研究センター 中央病院 司会: 中井 美穂 アナウンサー	すい臓がん 浜本 康夫 東京科学大学 伴 大輔 東京科学大学 司会: 濱端 光恵 すい臓がん患者と家族のおしゃべりサロンぶどうの木	急性白血病交流会 協力: 神奈川骨髄移植を考える会 (BMT 神奈川) 参加医師: 内田 直之 慢性白血病交流会 参加医師: 南 陽介	10:00	乳がん治療 2025 上野 貴之 がん研究会 有明病院 高野 利実 がん研究会 有明病院 司会: 大友 明子 CNJ 認定 乳がん体験者コーディネーター	腎臓がん 近藤 恒徳 東京女子医科大学附属足立医療センター 司会: 小島 あゆみ ライター&エディター	
			10:15			
			10:30			
			10:45			
血液がん ーリンパ腫・多発性骨髄腫・ 急性白血病・慢性白血病ー 伊豆津 宏二 国立がん研究センター中央病院 堺田 恵美子 千葉大学医学部附属病院 内田 直之 虎の門病院 南 陽介 国立がん研究センター東病院 司会: 笠井 信輔 アナウンサー	肺がん治療の現在と展望 後藤 倭 国立がん研究センター 中央病院 司会: 佐久間 久美 肺がんサバイバー	大腸がん患者交流会 運営: 大腸がん患者サポートグループ GCCA JAPAN ファシリテーター: 橋本 聡 他 GIST 交流会～ 仲間の声を力にしてください 運営: NPO 法人 GISTERS	11:00	胃がん 吉川 貴己 国立がん研究センター中央病院 司会: 小西 敏郎 東京医療保健大学	希少がん みんなのつながる広場 運営: 国立がん研究センター希少がんセンター 参加医師: 後藤 倭	
			11:15			
			11:30			
			11:45			
がんサバイバーの 声を聞こう! 大島 直也/加藤 めぐみ 国井 慎司/門廻 充待 高階 敦子/高橋 明子 高橋 恵未/高井 進 宮田 和幸/山崎 朋恵 司会: 大友 明子 CNJ 認定 乳がん体験者コーディネーター 司会: 久田 邦博 しあわせです感謝グループ	大腸がん 篠崎 英司 がん研究会 有明病院 司会: 中井 美穂 アナウンサー	リンパ腫交流会 参加医師: 伊豆津 宏二 ファシリテーター: 笠井 信輔 協力: 安藤 よし子 元厚生労働省 人材開発統括官 多発性骨髄腫交流会 協力: はまっこ (多発性骨髄腫患者・家族の交流会) 参加医師: 堺田 恵美子	12:00	特別セッション リアルに考える縁起でもないこと (遺贈・遺品整理から考える備え) 三浦 美樹 日本承継寄付協会 横尾 将田 株式会社メモリーズ 司会: 古賀 真美 NPO 法人キャンサーネットジャパン	こどもホスピスってなあに? 運営: 認定 NPO 法人 横浜こどもホスピスプロジェクト 骨髄バンク交流会 ～就労について考えよう 運営: 骨髄バンクを支援する東京の会	
			12:15			
			12:30			
			12:45			
がんサバイバーの 声を聞こう! 大島 直也/加藤 めぐみ 国井 慎司/門廻 充待 高階 敦子/高橋 明子 高橋 恵未/高井 進 宮田 和幸/山崎 朋恵 司会: 大友 明子 CNJ 認定 乳がん体験者コーディネーター 司会: 久田 邦博 しあわせです感謝グループ	大腸がん 篠崎 英司 がん研究会 有明病院 司会: 中井 美穂 アナウンサー	リンパ腫交流会 参加医師: 伊豆津 宏二 ファシリテーター: 笠井 信輔 協力: 安藤 よし子 元厚生労働省 人材開発統括官 多発性骨髄腫交流会 協力: はまっこ (多発性骨髄腫患者・家族の交流会) 参加医師: 堺田 恵美子	13:00	小児 AYA 世代 治療後の 生活と健康管理 志賀 太郎 がん研究会 有明病院 橋本 久美子 聖路加国際病院 司会: 岸田 徹 NPO 法人がんノート	第 19 回 男性乳がん患者の交流会 運営: 男性乳がんの会 メンズ BC 参加医師: 沢田 晃暢 NTT 東日本関東病院 歌とボディパーカッションに 笑顔添えて 運営: がんサボ喫茶止まり木	
			13:15			
			13:30			
			13:45			
がんサバイバーの 声を聞こう! 大島 直也/加藤 めぐみ 国井 慎司/門廻 充待 高階 敦子/高橋 明子 高橋 恵未/高井 進 宮田 和幸/山崎 朋恵 司会: 大友 明子 CNJ 認定 乳がん体験者コーディネーター 司会: 久田 邦博 しあわせです感謝グループ	大腸がん 篠崎 英司 がん研究会 有明病院 司会: 中井 美穂 アナウンサー	リンパ腫交流会 参加医師: 伊豆津 宏二 ファシリテーター: 笠井 信輔 協力: 安藤 よし子 元厚生労働省 人材開発統括官 多発性骨髄腫交流会 協力: はまっこ (多発性骨髄腫患者・家族の交流会) 参加医師: 堺田 恵美子	14:00	膀胱がん 早川 望 聖マリアンナ医科大学 司会: 福島 安紀 医療ライター	飛入歓迎: 前立腺がん相談会 運営: NPO 法人 腺友倶楽部 椅子を使ってヨガを楽しもう! 運営: 一般社団法人 BCY Institute Japan	
			14:15			
			14:30			
			14:45			
がんサバイバーの 声を聞こう! 大島 直也/加藤 めぐみ 国井 慎司/門廻 充待 高階 敦子/高橋 明子 高橋 恵未/高井 進 宮田 和幸/山崎 朋恵 司会: 大友 明子 CNJ 認定 乳がん体験者コーディネーター 司会: 久田 邦博 しあわせです感謝グループ	大腸がん 篠崎 英司 がん研究会 有明病院 司会: 中井 美穂 アナウンサー	リンパ腫交流会 参加医師: 伊豆津 宏二 ファシリテーター: 笠井 信輔 協力: 安藤 よし子 元厚生労働省 人材開発統括官 多発性骨髄腫交流会 協力: はまっこ (多発性骨髄腫患者・家族の交流会) 参加医師: 堺田 恵美子	15:00	レモネード助成成果発表 中野 嘉子 東大病院 滝田 順子 京都大学大学院 佐伯 勇 広島大学病院	前立腺がんの治療 小路 直 東海大学 司会: 小島 あゆみ ライター&エディター	
			15:15			
			15:30			
			15:45			
がんサバイバーの 声を聞こう! 大島 直也/加藤 めぐみ 国井 慎司/門廻 充待 高階 敦子/高橋 明子 高橋 恵未/高井 進 宮田 和幸/山崎 朋恵 司会: 大友 明子 CNJ 認定 乳がん体験者コーディネーター 司会: 久田 邦博 しあわせです感謝グループ	大腸がん 篠崎 英司 がん研究会 有明病院 司会: 中井 美穂 アナウンサー	リンパ腫交流会 参加医師: 伊豆津 宏二 ファシリテーター: 笠井 信輔 協力: 安藤 よし子 元厚生労働省 人材開発統括官 多発性骨髄腫交流会 協力: はまっこ (多発性骨髄腫患者・家族の交流会) 参加医師: 堺田 恵美子	16:00	クロージング がんゲノム: 新たな診断・ 治療標的の発見 間野 博行 国立がん研究センター 山田 五郎 評論家 司会: 橋本 佐与子 MBS毎日放送	 LAVENDER RING がんサバイバーの撮影と ポスター展を両日開催	
			16:15			
			16:30			
			16:30			

オンデマンド配信【公開日: 2025 年 7 月 29 日 (火) ～】

一般社団法人日本小児血液・がん学会共催 小児がんの臨床研究 大植 孝治 兵庫医科大学病院	NPO 法人日本小児がん研究グループ (JCCG) 共催 小児がんサバイバーの 晩期合併症 片岡 伸介 名古屋大学医学部附属病院	NPO 法人中皮腫サポートキャラバン隊共催 中皮腫 加勢田 馨 慶應義塾大学病院	バイエル薬品株式会社 共催 前立腺がん 齋藤 浩哉 前立腺がん患者会 PSA北海道 司会: 武内 務 NPO 法人腺友倶楽部	一般社団法人 食道がんサバイバーズシェアリング共催 アルコール飲料と食道がんリスク 川田 研郎 東京科学大学病院 司会: 高木 健二郎 一般社団法人 食道がんサバイバーズシェアリング	国立がん研究センター希少がんセンター共催 GIST 内藤 陽一 国立がん研究センター東病院
頭頸部がんの治療について 知っておきたいこと 花井 信広 愛知県がんセンター	骨・軟部肉腫 川井 章 国立がん研究センター中央病院	肝臓がん 池田 公史 国立がん研究センター東病院	原発不明がん 三浦 裕司 がん研究会 有明病院	精巣腫瘍 中村 晃和 大阪府済生会吹田病院	

アーカイブ動画公開について

JCF では、大切ながん医療情報を多くの方に届けるために特設サイトにてアーカイブ動画を無料で公開しています。※一部を除く

<https://www.japancancerforum.jp/programs>



開催概要

第12回ジャパンキャンサーフォーラム（JCF）は、「つながる力が拓く未来～知識と交流が生む新たな希望～」をテーマにオンデマンド配信も併用し開催いたしました。酷暑の中、多くの参加者が会場へ足を運び、活気に満ち溢れていました。

展示ブースや交流会では対面の良さを実感いただく機会となりました。参加者や登壇者からは多くの笑顔が見られ、新たな希望を感じられるフォーラムとなりました。

- 会場開催日程：2025年8月2日（土）、3日（日）の2日間
- オンデマンド配信：2025年7月29日（火）～
- 開催会場：国立がん研究センター 築地キャンパス 研究棟
- プログラム数：47（LAVENDER RING MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES 含む）
- 無償でご登壇頂いた講師陣：72名
- ボランティアスタッフ：94名
- 参加者総数：1500名
- ご寄付：参加申込時の寄付等 618,000円
会場での寄付 682,056円

特別協力

LAVENDER RING TOKYO 2025 MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES

今年のJCFでのMAKEUP&PHOTOS WITH SMILESは2日間で25組のがんサバイバーが参加しました。資生堂のスタッフによるメイクレッスンやヘアメイクアップアーティストによるヘアメイクのあと、同社の広告を数多く手掛けるプロのフォトグラファーが撮影して、ご本人が大切にしているメッセージとともにその場でポスターに仕上げていきます。

また、これまで参加された国内外合わせて260組のポスターが会場通路に展示され、多くの参加者が足をとめて眺めていました。



収支報告

（単位：円）

収入の部	項 目	金 額	摘 要
	参加費	0	
	セッション共催費	1,210,000	企業1社、非営利団体3団体、患者団体3団体
	バナー広告費	2,420,000	企業5社
	ブース出展費	789,500	企業4社、患者団体29団体
	プログラム冊子広告費	275,000	企業3社
	資料・サンプル配布費	220,000	企業1社
	協賛費	770,000	
	寄付	2,615,556	企業2社含む
	自己資金	2,296,593	
	（収入 計）	10,596,649	
支出の部	項 目	金 額	摘 要
	1. 事前準備関係費	7,490,576	
	（内訳）事前準備関係費	4,000,000	
	WEB サイト制作 / 更新費	2,000,000	
	業務委託費	330,000	動画収録・編集費（アーカイブ公開用含む）
	広告宣伝費	423,981	フライヤー・ポスター・当日プログラム等製作、プレスリリース・SNS 広告等
	印刷製本費	229,025	フライヤー・ポスター・プログラム冊子・資料・報告書等印刷
	消耗品費	71,040	
	通信・運搬費	429,205	アカウント契約、資材等発送、機材運搬
	交通費	7,325	事前打ち合わせ・会場下見等
	2. 当日運営関係費	2,074,724	
	（内訳）運営費	400,000	
	業務委託費	681,137	動画撮影、スチール撮影、機材一式等
	会場設営費	410,190	会場備品等
	会議費	339,378	登壇者 / 運営スタッフ 飲料水・弁当等
	宿泊・交通費	208,319	
	ボランティア保険料	35,700	
	演者・司会・ゲスト謝礼	0	無償協力
	3. 事後処理費	1,000,000	アンケート集計・報告冊子作成・アーカイブ動画公開等
	4. 雑費	31,349	振込手数料・システム決済手数料等
	（支出 計）	10,596,649	

会場レポート

第1会場



第1会場はさまざまなテーマを取り上げました。オープニングはITジャーナリストで、腎臓がん、肺がんサバイバーの三上洋さんが、「SNSで広がるがんのデマとフェイクニュース」というテーマで、SNSやネット検索のアルゴリズムとデマなどが広まるしくみについてご自身の経験を交えわかりやすく解説しました。

「がんサバイバーの声を聞こう」のセッションでは、10人のがん経験者が、一人10分という限られた時間のなかで、自身のがん経験から気づいた課題を解決するために始められた其々の活動を紹介しました。



2日目の特別セッションでは、「リアルに考える縁起でもないこと」と題し、日本承継寄付協会代表理事の三浦美樹さんによる誰もが負担なくできる遺贈寄付のお話や遺品整理・特殊清掃の専門会社「メモリーズ」代表の横尾将臣さんが、年間数百件に及ぶ現場経験を通じて、人生の終焉にどう備えるか、また遺族の心のケアや供養のあり方について話しました。

また、「小児・AYA世代治療後の生活と健康管理」のセッションでは、昨今話題となっている腫瘍循環器について取り上げ、がん研究会有明病院の志賀太郎先生が、晚期心血管合併症やそのマネジメントについて解説しました。その後、レモネードスタンドを開催して集まった募金から、昨年小児がん治療研究のための助成を受けた3団



体が、その成果発表を行いました。

クロージングは「がんゲノム：新たな診断・治療標的の発見」と題し、国立がん研究センター理事長の間野博行先生による、がんゲノム医療の現状の解説と、原発不明がんの治療中で、パネル検査を受けた評論家山田五郎さんが、自身の経験から感じたことや疑問を話しました。参加者からは、「間野先生の講演がとても勉強になった。山田五郎さんが患者の立場から希望や疑問を間野先生に聞いてくださったので、普段は患者が気づかない分析の手順がよくわかった。」といった感想が寄せられました。



第2会場

第2会場では、主に、すい臓がん、肺がん、大腸がん、卵巣がん・子宮体がん、腎臓がん、胃がん、膀胱がん、前立腺がんといった、各がん種の最新治療情報などについての講演が行われました。参加者の方が熱心にメモを取る様子が印象的で、質疑応答も大変活発に行われました。日本がん免疫学会共催のセッション「がん免疫治療の最新研究紹介」では、今年も第2会場の定員100名を超える方が参加され、関心の高さがうかがえました。NPO法人エンパワリング プレストキャンサー/E-BeC 共催の



「乳房再建という選択肢」では、今、注目されている「脂肪注入・脂肪幹細胞を付加した脂肪注入による乳房再建」を講師の武藤先生がわかりやすく説明されていました。

参加者からは、「自分の疾患の最新の情報を得ることができた」「知りたい情報を得ることができた。再発した際の不安が緩和した」といった声が寄せられました。



第3会場



昨年好評だった交流会を、今年はさらに充実した内容で開催しました。2日間にわたり、計17団体による多彩な交流会が行われ、どの会場も多くの参加者で賑わい、活気に満ちた雰囲気となりました。血液がん、大腸がん、肺がん、前立腺がんなど各種がんに関する交流会をはじめ、患者サロンや医療アートメイクのカウンセリング



体験、ヨガセッション、治療と仕事の両立に関する情報共有、こどもホスピスについてなど、テーマは多岐にわたり、参加者の関心に応える内容ばかりでした。

特に、昨年も人気だったボディーパーカッションは今年も大勢の参加者を巻き込み、笑顔とリズムが溢れる楽しい時間となりました。また、専門医を招いた交流会では、参加者が直接質問できる貴重な機会が設けられ、患者さんにとっては非常に有意義で学びの多い時間となりました。

アンケートでは、「同じ病気で闘う仲間と話せて心強かった」「新しい繋がりができて嬉しい」と



でも勉強になった」など、満足の声が多数寄せられました。一方で、「時間が足りなかった」「満席で参加できなかった」といった課題も浮かび上がり、次回に向けて改善すべき点も明確になりました。今後も、患者さん同士が安心して語り合える場を提供し、支え合える場所づくりを目指していきます。



展示ブース



オンラインブース出展団体のうち、2日間で38団体が会場でブース展示をしました。今年も参加者がさまざまな出展ブースを巡るきっかけとして、スタンプラリーを実施。来場者は、シールを集めることを通じて、今まで知らなかった新しい活動に触れたり、かねてから興味を持っていた団体の話をじっくり聞いたりする貴重な機会となりました。

会場には、がん患者さんご家族に寄り添う、温かい想いが詰まったブースが数多く並びました。乳がん患者さんの胸元をさりげなく隠すタオルや、脱毛時でも快適に過ごせる手作りの帽子

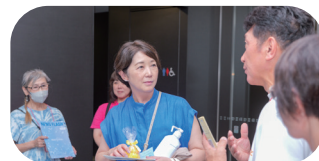


が手頃な価格で販売されるなど、多くの方が足を止めていました。また、その場で個別の相談に乗るブースもあり、来場者はそれぞれの悩みを打ち明け、心の支えとなるアドバイスを得意にしました。

企業が出展するブースでは、趣向を凝らした展示はもちろんのこと、商品そのものの提供やマヌカハニーの試食など、来場者の関心を引く企画が満載でした。特に多くの賑わいを見せたのが、小児がん支援のためのチャリティ活動「レモネードスタンド」です。マヌカハニー入りの優しいレモネードで喉を潤しながら、多くの方が温かい気持ちで寄付に協力してくださいました。

また、スタンプラリーの景品にもご協力いただいた筆文字作家のこうた屋だいぞうさんのブースは、今年も変わらぬ人気で、行列ができ

るほどの盛況ぶりでした。だいぞうさんが紡ぐ温かいメッセージに心を癒される方が多くいらっしゃいました。



スタンプラリー・寄付抽選会

申込時を含め 3,000 円以上の寄付をして下さった方、スタンプラリーで全てのシールを集めた方の抽選会を行いました。お目当ての商品を見事にゲットした方の歓声も響き渡りました。

ブース出展者の声・ ブースへの感想



ブース 出展者の声

がんの種類が違う方にも、
患者会の活動を知っていただけて
嬉しかったです。

皆さんの生き生きした表情、取り組み姿勢に励まされました。

キャンサードライブは素晴らしい活動をされていると思った。

幅広いがん種に対応している活動が素晴らしい。

さまざまな立場の関係者と
ネットワーキングできたのが良かった。

懐かしい再会や、各団体との交流もでき良かったです。

ブース 訪問者の声

腺友倶楽部が
提供する情報の
質が高かった！

ブース出展一覧（オンライン含む）

当日ブース 展示

一般社団法人日本MA-T工業会
株式会社arikata
コンピタジャパン株式会社

一般社団法人BCY institute Japan
一般社団法人アビアランス・サポート東京
一般社団法人がんと働く応援団
一般社団法人食道がんサバイバースシェアリングス
一般社団法人全日本がん脱毛医療アートメイク
一般社団法人できること
一般社団法人ピアリング
NPO法人GISTERS
NPO法人インターナショナルネイルアソシエーション
NPO法人エンパワリングブレストキャンサー/E-BeC
NPO法人 シーウィズ

Boston Medical Sciences株式会社
日本製薬工業協会
筆文字作家 こうた屋 だいぞう

NPO法人腺友倶楽部
神奈川骨髄移植を考える会
がんサポ喫茶止まり木
がんサロンPeerPark
がん哲学外来市民学会
がんフォト＊がんストーリー
キャンサードライブ
公益財団法人 メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン
国立がん研究センター 希少がんセンター
骨髄バンクを支援する東京の会
すい臓がん患者と家族のおしゃべりサロンぶどうの木

チーム防がんMAP広めたい
頭頸部がん患者と家族の会 Nicotto
特定非営利活動法人 肺がん患者の会ワンステップ
肉腫(サルコーマ)の会 たんぽぽ
認定NPO法人 マギーズ東京
認定NPO法人 横浜こどもホスピスプロジェクト
脳腫瘍ネットワーク(JBTA)
BEC/CIN/CCN/メンズBC 同窓会&紹介デスク
みんなでつなげる乳がん患者会ASHARE

オンライン ブース出展 のみ

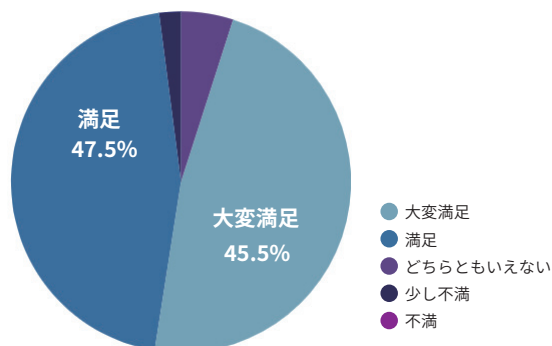
一般社団法人CancerX
一般社団法人がんサポピアレンツ
一般社団法人CSRプロジェクト
一般社団法人くすりの適正使用協議会
一般社団法人まめつつ
NPO法人あいおぶらす
NPO法人患者スピーカーバンク
NPO法人京都ワーキング・サバイバー
NPO法人血液患者コミュニティももの木
NPO法人中皮腫サポートキャラバン隊
がん哲学外来カフェ柿田川

がんを経験した女性のコミュニティ Colorful Ribbons
Cancer Gift
CancerTears
京都乳がんピアサポートサロン～fellows～
血液がん患者・家族の会～MUSUBI(むすび)～
血液がんについて話しましょう！
胸腺腫・胸腺がん患者会ふたつば
公益財団法人日本骨髄バンク
公益財団法人日本対がん協会
公益社団法人日本オストミー協会大阪府支部
骨髄腫患者と家族の会福岡オリゾン

若年性がん患者団体 STAND UP!!
若年性乳がんサポートコミュニティPink Ring
腎がん患者と家族の会 そらめめの会
膵がん患者夫婦の会
膵臓がん患者と家族の集い
前立腺がん患者会PSA北海道
特定非営利活動法人tomoniなごや
特定非営利活動法人ジャパンハート
はまっこ(多発性骨髄腫患者・家族の交流会)
ブレストフォト協会
メラノーマ患者会 Over The Rainbow

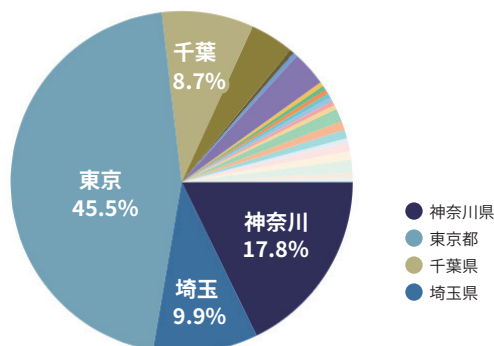
参加していかがでしたか

(n242)



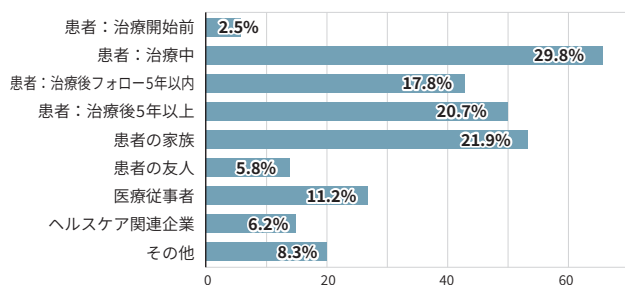
お住まいの都道府県を教えてください

(n242)



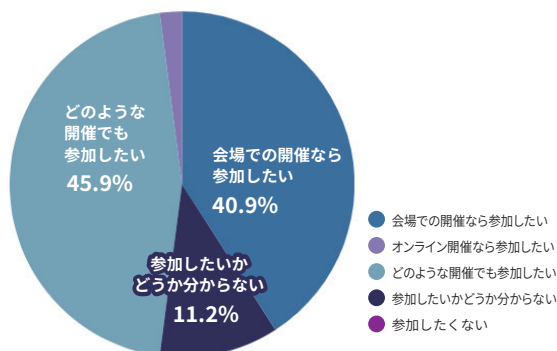
あなたのお立場を教えてください (複数回答可)

(n242)



来年も参加したいと思いますか？

(n242)



現地参加の声

交流会は、相談ではなく「チョット聞いてみたい」というのが実現できてよかった。

とても良くオーガナイズされトピックに富む会で学びが多かったです。

会場の皆さんの笑顔から元気をいただきました。また参加したいです。

スタンプラリーが、ブースを訪れる後押しをしてくれました。

最新の治療動向、治療方法が進化していることを知り前向きな気持ちになりました。

質疑応答はなかったが、その分内容が充実していて分かりやすかった。

会場に行かずとも有益な情報がみられ、必要に応じ見返すことができるのがよい。

オンデマンド配信視聴者の声

